

2018年度 第1回 薬剤安全セミナー in 岡山

手術および侵襲的検査・処置前に中止が必要な薬剤の 安全な取り扱いについて

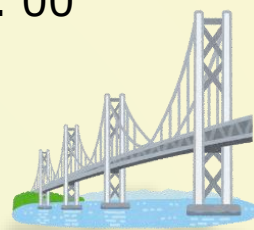
～休薬から再開までの安全なプロセスについて考える～

薬剤安全部会では、2018年度の検討テーマを「手術および侵襲的検査・処置前に中止が必要な薬剤の安全な取り扱いについて」とし、休薬から再開までの安全なプロセスについて検討することとしました。

本セミナーでは、協議テーマに沿って、手術および侵襲的検査・処置前に中止が必要な薬剤の安全な取り扱いについて自施設の取り組みやヒヤリ・ハット事例を共有しながら、グループワークを行います。奮ってご参加ください。

日時 2018年7月20日（金） 13:00～17:00

会場 岡山県医師会館 401会議室
（JR岡山駅中央改札口から徒歩約3分）



対象 会員病院に所属の、医療安全管理者・医薬品安全管理責任者・医師・看護師・薬剤師、など

※お申込み時にグループワークで協議したいテーマを選択していただきます（裏面参照）。
※グループ協議をする際に、自施設の取り組み（手順書、休薬に関するリスト、その他）や共有したいヒヤリ・ハット事例などあれば、お持ちください。

定員 60名（先着順、1 会員病院につき 2 名様まで）
* 2 名で申し込まれる場合には、**異なる職種の方**としてください。

参加費 無料

形式 グループワーク、教育講演



申込受付 2018年5月7日（月）～

*当協議会ホームページ(<https://www.psp-jq.icqhc.or.jp/>)「セミナー一覧」画面よりお申し込みください。申し込みには会員専用サイトへのログインが必要です（要ID、パスワード）。

※ご登録いただいた個人情報は、当機構の個人情報保護方針に基づき安全かつ適正に管理いたします。

お問い合わせ

（公財）日本医療機能評価機構 教育研修事業部 大鹿・蒲池 TEL 03-5217-2326（直通）

2018年度 第1回 薬剤安全セミナー

日時：2018年7月20日（金） 13:00～17:00

場所：岡山県医師会館（岡山県岡山市）

テーマ：手術および侵襲的検査・処置前に中止が必要な薬剤の安全な取り扱いについて
～休薬から再開までのプロセスについて考える～

※お申込み時にグループワークで協議したいテーマを選択していただきます。

■協議テーマ（予定）

手術および侵襲的検査・処置前に中止が必要な薬剤に関する、

- ①外来および入院時の情報収集について
- ②説明と同意について
- ③休薬指導について
- ④確認について（入院時と薬剤の再開時）
- ⑤他診療科、他医療機関との情報共有について

* 上記5つの協議テーマの中から、参加したいテーマを事前（申込時）にお聞きます。

* 1名様、いずれか1つの協議テーマ毎にグループ分けいたします（テーマによっては希望が集中する場合がありますのでご希望に添えない場合もございますが、予めご了承ください）。

* テーマの選定結果につきましては、事務局より後日ご案内をさせていただきます。

* 各グループに、当部会のコアメンバーがファシリテーターとして参加します。

* グループ協議をする際に、自施設の取り組み（手順書、休薬に関するリスト、その他）や共有したいヒヤリ・ハット事例などありましたら、お持ちください。

プログラム

※敬称略

13:00～13:15	開会挨拶・薬剤安全部会とその活動について 渡邊 幸子（薬剤安全部会 部会長）
13:15～15:10	グループワーク（協議テーマごと） ファシリテーター：薬剤安全部会 部会員
15:10～15:20	休憩
15:20～16:20	発表、全体協議、コメント 司会：赤木 晋介（薬剤安全部会 副部会長）
16:20～16:55	<教育講演> 医薬品の安全管理にまつわる最近の話題 土屋 文人（一般社団法人日本病院薬剤師会 副会長）
16:55～17:00	総括・閉会挨拶 渡邊 幸子

※進行次第や協議時間等については予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。